

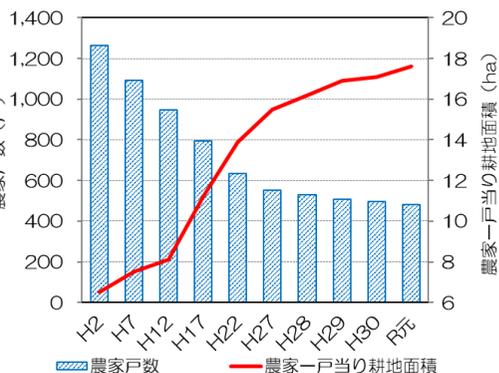
当別町 基幹作物増収プロジェクトの活動（全体版）

～JAと連携した低収農家への経営改善に向けた支援体制～

活動年次：令和2～4年

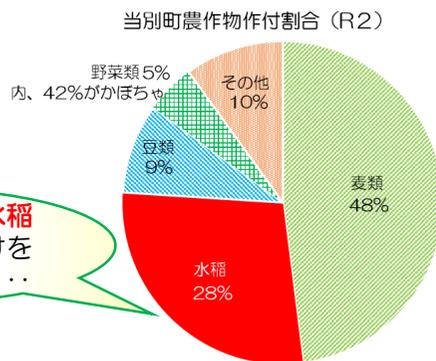
石狩農業改良普及センター石狩北部支所

1 課題設定の背景



農家戸数は減少傾向！

基幹作物の小麦・水稲・かぼちゃの作付けを維持するためには…



基幹作物の作付面積及び産出額の維持

一戸当りの作付面積拡大

- ☆省力化栽培技術の普及
- ☆農地流動化の促進

既存農家の経営維持

- ☆低収農家に対する支援

新規就農者の増加と定着

- ☆農業総合支援センター設立
- ☆技術習得に向けた支援



低収農家の経営改善に向けた支援体制を強化することを目的に、

JAと普及センターで「基幹作物増収プロジェクト」を立ち上げ、

令和2年度から小麦・水稲・かぼちゃの低収農家を対象に支援を開始！

2 活動の経過

活動体制

総括

営農販売部
【部長・次長】



小麦班
＜対象7戸＞



水稲班
＜対象6戸＞



かぼちゃ班
＜対象3戸＞

営農販売部
【課長補佐】
【若手職員】

金融共済部
【主任】

主任技師
【普及OB】

主査(地域支援)
専門主任
専門普及指導員

営農販売部
【課長】

【若手職員】

金融共済部
【係長】

専門主任
専門普及指導員

営農販売部
【青果課課長】
【課長補佐】
【職員】

地域第一係長
普及指導員

JA北いしかり

普及センター

JAと普及センターでプロジェクトチームを結成！



JA 普及センター



農家

技術支援

期待してるよ！

活動期間

1戸に対する支援期間は3年間、PDCAサイクルを意識した活動展開

1年目 (R2)

- ☆信頼関係構築
- ☆問題点の把握

2年目 (R3)

- ☆適正技術の実践
- ☆収量の向上

3年目 (R4)

- ☆適正技術の定着
- ☆収量の安定化

対象農家
入れ替え

プロジェクトの展開

計画作成 P

農家との面談で
改善内容を明確にする

ほ場の排水性が悪いのが悩みなんだ…。

排水性の改善に硬盤層の破碎を提案します！



農家



JA 普及センター

活動の実施 D

改善効果を見てもらうため、試験圃を設置

カットブレーカーで硬盤層を破碎！



評価 C

提案事項を実施した農家から、成果を聞き取り

カットブレーカーを施工したら排水性が良くなったよ！



農家

反省 A

その他の改善点の洗い出し

今の生育状況だと追肥量を増やした方が良いでしょう！



JA 普及センター



農家

年3回開催の全体会議

各班の進捗状況を報告・共有

各班に分かれ軌道修正・今後の計画を確認

以降の活動に反映させていく

日々の活動を記録シートにより情報の共有

今日はCさんに雑草防除について〇〇剤使用を提案したよ～！



J A 北いしかり



活動記録を共有



普及センター

Bさんには追肥量を増やすように提案しよう！



了解です！記録シートに入力しますね！

Aさんの生育状況は良好ですが、雑草が多い状況です。



3 活動の成果

対象農家の収量UP

※増収比は各個人の平年単収比

小麦班
102%増収！

水稻班
126%増収！

かぼちゃ班
123%増収！

活動方針の統一でプロジェクトの「質」向上

- 巡回できなかった班員も活動内容が分かるようになった
- 各班員ともに同じ提案が可能になった

情報の共有
(活動・技術)



JA若手職員が積極的に技術指導！

プロセスの共有

課題設定
～
改善策提案

- 改善の必要性への理解
- 改善意欲の向上

プロジェクトチーム

対象農家

4 今後の活動

3年目 (R4)

- ☆適正技術の定着
- ☆収量の安定化



3年間の成果を
地域へ波及